

学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり

# URAYASU STYLE

Vol. **43**  
2021.04

教育情報誌  
うらやすスタイル  
浦安市教育委員会

## 2021年 浦安市の教育



### 海苔すき体験（日の出南小学校）

かつての浦安は、海苔の養殖が盛んに行われる「海苔のまち」でした。伝統的な海苔すきは家族で協力して行うもので、子どもたちも朝早くから海苔すきの手伝いをしていました。当時の人がどのような思いで海苔づくりを行ってきたのかを学ぶため、市内の小学校4年生は毎年、郷土博物館で海苔すきを体験しています。

### 新たな挑戦！学びをかえる！！

世界中で蔓延している新型コロナウイルス感染症の収束が未だみえない中、2021年度が始まりました。この43号では、2020年度を始期とする「浦安市教育振興基本計画」を改めて紹介しました。また、2021年度は中学校学習指導要領の完全実施、そして教科書も改訂されることとなります。

昨年度は、コロナ禍でのスタートとなりましたが、そのような中、学校教育に求められる意義や期待等を再認識した1年間となりました。

物事の理に正解のない、あるいは人々の考えや思いがなかなか一致しない令和のこれからの時代には、人々の様々な思いや願

い、考えを調和し合いながら新たな方向性（答え）を見出していく作業（過程）が必要になっていくのではないかと考えています。私はその作業（過程）そのものに価値があり、そこに喜びや楽しみを生み出していきたいと考えます。

このコロナ禍で、生涯学習、文化・スポーツが私たちの生活にとって生きる上で欠かすことのできないとても大切なものであることを再認識しました。2021年は、学校も含め生涯にわたって学び続ける価値や喜びを、みんなで知恵を出し合いながら見つけていこうと思います。

浦安市教育委員会 教育長 鈴木忠吉

# 2年目となる浦安市教育振興基本計画

～学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり～

浦安市学校教育推進計画 基本目標 自ら学び 自他を尊重する心と 新しい時代を切り拓き しなやかに生きる力を育みます



市民一人一人が、生涯を通じて主体的に学ぶことで自己を磨き、また、地域や家庭、園や学校、行政などに育まれる中で、互いに高め合い、それぞれの未来やまちの未来を創造することを願い、その担い手となる「人」に視点を置き、本計画が目指すべき基本理念を「学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり」としています。学校・家庭・地域が一体となり、それを行政がサポートしながら、自らが思い描く夢や理想の実現を目指す「人づくり」そして、「輝き躍動するまち・浦安」を創造する「人づくり」を目指していきます。

## 主体的な学び

### 小学校における教科担任制の推進

教員の専門性を生かしたわかりやすい授業を行い、学習意欲の向上を図ることなどを目的に、小学校において教科担任制を推進します。



▲1組の担任が2組で外国語科の授業を行う（見明川小学校） ▲2組の担任が1組で理科の授業を行う（高洲小学校）

小学校の学級担任がそれぞれ特定の教科を担当し、交換して授業を行う一部教科担任制により、児童の学習内容の理解度・定着度の向上に努めています。



▲分算のたし算の仕方を具体物で操作し実感する（舞浜小学校） ▲1クラスを2つに分けて学習する（浦安中学校）

### 少人数教育の推進

担任や教科の教員と学年・教科支援教員<sup>※</sup>等とで少人数の形態を工夫し、よりわかる授業・できる授業を推進します。

習熟度別・単純二分割など少人数の形態で学習することにより、一人一人をよりきめ細やかに指導することができます。  
※「学年・教科支援教員」とは、きめ細かな学習支援を行うため「少人数教育推進教員」と「心身障がい児補助教員」を発展的に統合したものです。

### ICTの効果的な活用

一斉学習・個別学習・協働学習などICTの活用を進め、子どもたちが主体的に学習に取り組む態度を育みます。

学校と家庭でのオンライン学習を可能とした双方向によるネットワーク環境により、働いている人からの話を聴くキャリア教育では、生徒は自宅から、講師の方も自宅や職場から参加しました。また、全国各地の教員同士の研修会の開催も可能になるなど、学校での活用の幅が広がっています。

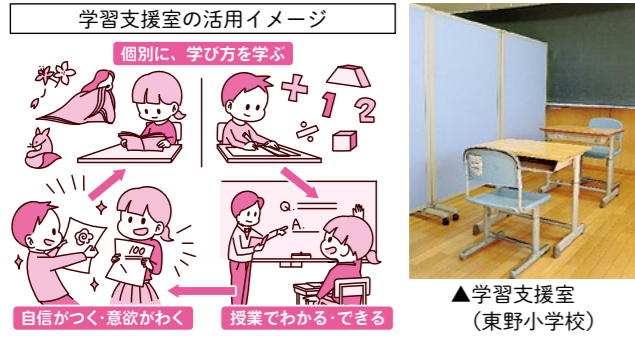


▲リモートで、働いている人からの話を聴く（日の出中学校） ▲明海大学、足立区、秋田県横手市の教員とリモートで外国語科の研修を行う（明海小学校）

### 学習支援室の活用

「わかる・できる経験」を積み重ねられるように、一人一人の教育的ニーズに応じた学習環境を整えるため学習支援室の活用を推進します。

学習支援室は、授業や学習に対して不安や心配がある子どもたちが「個別の指導計画」を基に、週1～2時間、個別で学習するための教室です。令和3年度からは、各小・中学校に学習支援室活用推進教員が配置され、個別の指導を担当します。



## 自他を尊重する心

### 道徳教育の推進

道徳科の学習を要とし、学校の教育活動全体を通して豊かな心を育みます。

道徳教育は「よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うこと」を目標としています。自己を見つめ、物事を多面的・多角的に捉え、自己の生き方についての考えを深める道徳科の学習の実践に努めています。



▲発問に対する自分の考えを友達の考えと比較、共有する（明海中学校） ▲道徳科の授業を教員同士で見合い、意見や課題をグループで話し合う（日の出中学校）

## 健やかな体

### 防災教育の推進

避難訓練の計画的な実施など、学校の教育活動全体を通して防災教育を推進します。

総合的な学習の時間を中心に「防災」をテーマとした学習を展開しています。明海南小学校では、校外学習で千葉県西部防災センターを訪ねるなど、体験を交えながら「防災」に対する考えを深めています。



▲防災センターで様々な防災体験を行う（明海南小学校）



▲調べたことや体験したことを学校みんなに知らせるため新聞を作る（明海南小学校）

## 豊かなかかわり

### ふるさとうらやす立志塾の開催

市立中学校の生徒会役員等の生徒を対象に、郷土愛を育みながら、学校のリーダーとしての資質能力の向上を図り、地域社会で活躍する未来のリーダーの育成を目指します。

令和2年11月から令和3年8月までの全6回の研修では、市長をはじめとする講師の方々の考え方や生き方に触れる活動を通して、視野を広げ、リーダーとしてなすべきことを考え、実践します。



▲第1回研修会では「より良い集団の作り方」を体験する ▲第2回研修会では現状から課題を見出し、その対策についてグループで話し合い、発表する

### ふるさと浦安の歴史・地域学習の充実

子どもたちのふるさと浦安への理解を深め、地域に対する誇りや愛情を育みます。

社会科や総合的な学習の時間などを中心に、子どもたちの地域理解と郷土への愛情・愛着を育むことができるような学習を行っています。また「ふるさと浦安作品展」を開催し、「浦安」についての主体的な調査・研究の発表の場を設けています。

毎年、秋に開催される「ふるさと浦安作品展」（郷土博物館）



▲「浦安」を題材として作られた紙芝居を学習発表会で発表する（日の出小学校） ▲毎年、秋に開催される「ふるさと浦安作品展」（郷土博物館）

## 浦安市生涯学習推進計画 基本目標 自ら学び ともに高めあい 地域に生きる 生涯学習

生涯学習推進計画は、市民一人一人が生涯にわたって、いつでも学ぶことができ、学びを通してつながりあい、その成果が浦安市を支える人づくりや地域づくりに生かせるような環境の充実を図り、生涯学習によるまちづくりを推進します。

### 基本施策

- 学ぶ人づくり ● つながる場づくり
- 生かせる地域づくり ● まちの魅力づくり

### 多様な学習ニーズに応じた学習機会の充実

市民のライフステージに応じた幅広い学習プログラムの提供を図るなど、誰もが学習に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

中央公民館の「産前産後deじぶんstyle」では、保育園園長など様々な講師の方から話を聞き、産前・産後の子育てに役立つ情報を学びました。

堀江公民館の「おそとでたのしむえほんのじかん」では、親子で読み聞かせを楽しむ姿がありました。



▲「産前産後deじぶんstyle」の様子  
(中央公民館)



▲「おそとでたのしむえほんのじかん」の様子(堀江公民館)

### 地域の教育力向上に向けた連携体制の充実

学校や家庭、地域の連携により地域の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを見守り、育てる環境を整備していきます。

地域のボランティアによる「先生」が、生徒に英語や数学の学習を教える「青少年自立支援未来塾」を開催しています。学習習慣の確立、基礎的・基本的な学力の定着を図り、確かな学力の向上を目指しています。



▲2人の「先生」が生徒の数学の学習をサポートする(美浜公民館)



▲中学校区ごとに近隣の公民館で開催している(富岡公民館)

## 浦安市生涯スポーツ推進計画 基本目標 心も 身体も 元気で 生涯スポーツ健康都市

生涯スポーツ推進計画は、市民一人一人が生涯にわたって心身ともに明るく健康でいられるよう、市民がスポーツに親しみ、スポーツを楽しめる環境の充実を図るとともに、スポーツを通して市民相互が地域で交流できる機会の充実を図り、スポーツによるまちづくりを推進します。

### 基本施策

- 「する」スポーツ ● 「みる」「ささえる」スポーツ
- スポーツを行う「場づくり」 ● スポーツによる「地域づくり」

### 市民ニーズに応じたスポーツの参加機会を拡充する

多様なニーズに応じたスポーツ機会を提供することで、より多くの市民がスポーツに参加できる機会を拡充します。

令和3年の第30回東京ベイ浦安シティマラソンは、オンラインで開催し、指定期間内に走った距離や指定の距離を走った時間を競いました。約1100人の方が参加しました。



▲開催案内用HP



▲市内を走る「おすすめのコース」を紹介する

### 「みる」スポーツを活用し、スポーツへの関心を喚起する

市民のスポーツへの関心を喚起するために、スポーツ関係団体や浦安市を拠点とするトップスポーツチームなどとの連携・協力により、スポーツを「みる」機会の充実を図ります。

毎年秋に開催されるスポーツフェアなど、様々な機会に市内を拠点とするトップスポーツチームと交流しています。



▲スポーツフェアでバルドラール浦安の選手とサッカーを楽しむ



▲NTTコミュニケーションズシャイニングアークスの選手にタックルする

# 中学校で新しい学習指導要領がスタート!

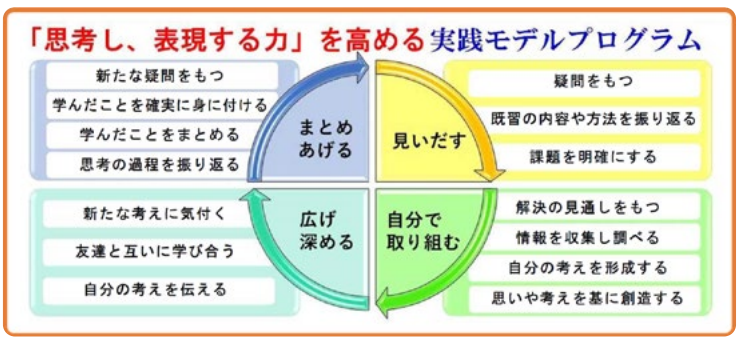
新しい学習指導要領では、これからの新しい時代に必要となる資質・能力を、

- 【知識及び技能】  
…何を理解しているか、何ができるか
- 【思考力、判断力、表現力等】  
…理解していること・できることをどう使うか
- 【学びに向かう力、人間性等】  
…どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

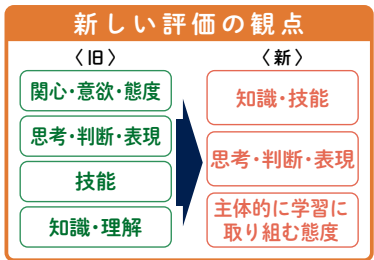
としています。こうした資質・能力を育むために「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善が求められています。

県の「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム等を基に、各学校で学習過程の質的改善を図ります。

また、資質・能力の3つの柱に基づいて、評価の観点も「知識・技能」「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つに整理されます(右図)。



「思考し、表現する力」を高め実践モデルプログラム (千葉県教育委員会HPより)



自己の考えを広げ深める対話的な学び (堀江中学校)

## 【中学校理科(生命領域)の評価例】

- 生物の体のつくりと働き、生命の連続性などについて理解している …… [知識・技能]
- 観察、実験など科学的に探究する活動を通して、生命の多様性に気付くとともに規則性を見出している …… [思考・判断・表現]
- 科学的に探究する態度や生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度 …… [主体的に学習に取り組む態度]

## 放課後の子どもたちの居場所づくり

遊びを通じた異年齢間の交流を促進することにより、創造性や自主性、社会性を養うことを目的に、子どもたちに放課後の遊び場を提供しています。

### 放課後子ども教室

市内全ての小学校にある「放課後子ども教室」は、学校施設等を活用した「子どもが自主的に活動する遊び場」です。子どもたちの遊びを見守ったり、工作教室など様々な行事を計画し、遊びをサポートしたりします。

浦安市に在住している小学生であれば、最初に「登録申請書」を提出すれば、いつでも利用可能です。



高洲北小学校の放課後子ども教室「レインボーひろば」



2月の工作は、ひな人形づくり

### 青少年館

浦安公園の近く、猫実一丁目にある青少年館は、仲間づくり・交流・学習・趣味などの活動が行える場として、市内に在住・在学・在勤の、小学生から22歳以下の青少年が利用できる施設です。施設内にある多目的ホールで遊んだり、学習室で勉強したりすることができます。

また、ボルダリングやプログラミング教室などのイベントも定期的に開催されています。



多目的ホールでは、卓球、バスケットボール、バドミントンなどができる



2階は、漫画や映画などが楽しめる(中学生以上)



プログラミング教室には多くの子どもたちが参加した



kyoikunohito

浦安の子どもたちのために様々な場面で活躍してくださっている方たちを紹介します。

## 放課後子ども教室 (入船小「あいあいクラブ」)



interview

入船小学校の放課後子ども教室「あいあいクラブ」の愛橋さんにインタビューしてみました。

### 放課後子ども教室とはどのようなものなのかを教えてください

小学生が学校の授業が終わった後に自由に遊びに来られるところです。時間は放課後から午後5時までで、室内のほか校庭で遊ぶこともできます。浦安市は、各小学校に放課後子ども教室が設けられていて、登録申請をすれば、どの教室でも利用することができます。



あいあいクラブ チーフ  
愛橋初江さん

児童育成クラブと似ていますが、児童育成クラブは子どもを預かる場所なので、法的位置付けや性格がやや異なります。

### 放課後子ども教室の仕事に携わることになったきっかけは何ですか？

入船小学校「あいあいクラブ」では、5年前から仕事をしています。

知り合いの紹介がきっかけですが、子どもたちと、仕事をしている保護者の方の両方の役に立つ仕事、子育て支援の一つとして役立つことができるという思いを持っています。

### この仕事のやりがいとはどのようなところですか？

ここへは1日に30~35人の子どもが遊びに来ます。やりがいは、やはり子どもたちの笑顔に尽きます。また、安心して任せられる子どもの居場所があれば、勤務時間を柔軟に調整できるなど親の働き方にもゆとりが生まれますから、そういう支援ができることもやりがいの一つになっています。



あいあいクラブのスタッフ



あいあいクラブのスタッフには、入船小学校を卒業した地域の大学生もいる

### 今後、取り組みたいことは何ですか？

公民館と力を合わせて、何か地域でイベントを開けないものかと考えています。公民館の方と話をしたら地域の活力のために何かをしたいという気持ちと同じだとわかったからです。

### 子どもたちに知ってほしいこと、伝えたいことなどをお聞かせください

放課後子ども教室は、いつも明かりが灯っている温かいところです。ここに来れば必ず大人の誰かがいて、誰かと話をし、誰かといることができます。大学生も含め26人いる現在のスタッフは、みんな心優しい近所のおじちゃん、おばちゃんだということを子どもたちに、ぜひ知ってほしいですね。



effort

### 取り組み

「あいあいクラブ」では、室内や校庭で遊ぶのはもちろん、毎月、日にちを決めて行われる工作教室にも参加することができます。

また、夏休みなどの長期の休みには、紙すきをして家族に手紙を出す、校庭を回って葉っぱを集め、葉っぱスタンプやしおりを作るなど、様々なイベントも開催しています。



◀室内では読書やブロック、ボードゲームなどで遊べる



◀放課後の校庭遊び

# 調査から見える 浦安っ子

「うらやすスタイル」は、市民の方々に具体的な教育情報を提供することにより、学校教育及び生涯学習への関心をもっていただけるように、平成16年度（2004年度）に第1号を発行し、令和3年度（2021年度）4月の発行をもって第43号となります。

今後も、より良い誌面を作成し、わかりやすく適切な情報を発信していくために、令和2年9月（41号を発行した後）、市内の園、小・中学校の保護者を対象にアンケートを行いました。

## アンケートの対象者

市立幼稚園・認定こども園、  
小・中学校の保護者609名に  
アンケートを配布

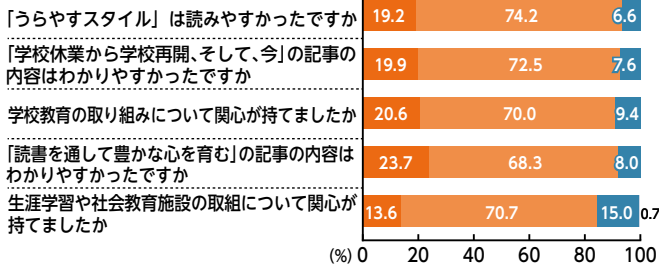
【回収数】 426  
【回収率】 70.0%

Q 教育情報誌「うらやすスタイル」41号を配布しましたが、お読みにになりましたか

読んだ 67.4%      読んでいない 32.6%

Q 教育情報誌「うらやすスタイル」41号についてあてはまる番号に○を付けてください

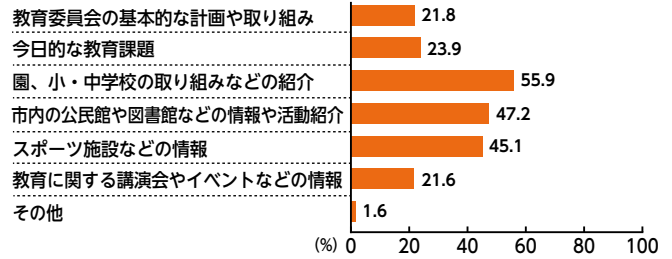
1 とても感じる   2 まあ感じる   3 あまり感じない   4 感じない



約70%の方が「うらやすスタイル」を読んでもらえ、90%以上の方が「読みやすかった」と感じてくださっていることはとても励みになります。

園、小・中学校の取り組みや市内の公共施設の情報など、市民の方々が知りたい情報を今後も伝えていかなければと感じました。今後も、園、学校や公共施設など様々な場所を取材し、構成を

Q 興味がある内容や今後、掲載してほしい内容に○をつけてください ※複数回答



Q 教育情報誌「うらやすスタイル」について、ご意見、ご感想等ありましたらご記入をお願いします ※自由記述

- 写真が多いと目がいきます。個人情報問題もありますが、写真中心で情報を伝えていくことが良いと思います。
- 電子媒体にしたらどうでしょうか。
- 園、小・中学校など順番に特集する等もう少し特化した方が読みやすいと思います。
- 自分の子どもが通っている園、学校があまり載っていない気がします。取材する園、学校は同じくらいなのですか。
- 教育委員会の取り組みがもっと伝わるようにしてほしいです。
- 自分の子どもが行っていない学校の様子も知ることができて良いと思います。

工夫しながら、よりわかりやすく、興味深い内容の「うらやすスタイル」を作成していきたいです。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

なお、教育情報誌「うらやすスタイル」は、次号からWeb版に変更します。Web版は、浦安市のホームページからご覧いただけます。教育に関する様々な情報をお届けしますので、ぜひ、ご覧ください。



浦安市ホームページからも  
閲覧できます

# 全国学校体育研究優良校・千葉県学校体育功労者表彰

平成26年度から体育科の研究を開始し、平成29年度からは千葉県学校体育研究校の指定を受け、授業の実践を積み重ねてきた東小学校が、全国学校体育研究優良校として表彰されました。

南小学校校長の菅原満先生は、長年にわたり学校体育の充実・発展に尽力してきたことにより千葉県学校体育功労賞を受賞されました。



左から菅原校長、東小学校石川校長、鈴木教育長

## 文部科学大臣優秀教職員表彰

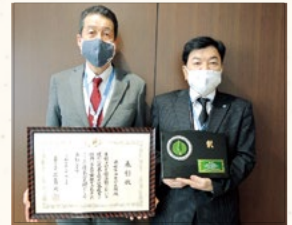


左から鈴木教育長、川崎先生

技術科の教科指導員として市内の教員の指導力向上に努めている高洲中学校の川崎康晴先生が、令和2年度文部科学大臣優秀教職員として表彰されました。

## 優良公民館表彰

浦安市中央公民館は「『古き』と『新しき』の共存」をキャッチフレーズに、市民の学習活動に大きく貢献してきたことが認められ、文部科学省から優良公民館として表彰されました。



左から八田生涯学習部長、川口中央公民館長

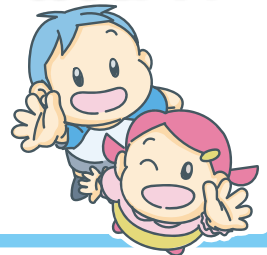
# 高洲北小学校に特別支援学級「すまいる学級」が仲間入り!

令和3年4月、高洲北小学校に特別支援学級「すまいる学級」が開校されます。

市内の小学校では17校中14校に、特別支援学級が設置となりました。「すまいる学級」という名前には、子どもたちに、明るく笑顔で学校生活を送ってほしいという先生方の気持ちが

込められています。

特別な教育的支援を必要とする子どもが、より身近な場所で、適切な指導や支援が受けられるように、残りの小学校3校についても、今後、特別支援学級の設置を計画的に進めていきます。



ひとりで悩まないで!

## 相談窓口のご案内

子どものこと、学校のこと、進路のことお気軽にご相談ください ※祝日は休み

相談名	相談内容	対象	相談日と期間	相談場所と電話番号
子育て	子育てに関する相談	0歳～就学前児とその保護者	月～金曜日 9:00～16:00	①子育て相談室(集合事務所3階) ☎306-3715 ②子育て相談窓口(市役所2階) ※面談のみ
就学相談	特別な教育的支援が必要な子どもの就学相談 園・学校生活、通級指導教室の利用に関する相談	就学前児、小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	教育研究センター まなびサポート(富岡小学校内)☎381-7961
学校生活	学習、進路、問題行動など学校生活に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	指導課(市役所7階) ☎712-6775
教育相談	不登校や子どもの友人関係、性格・行動等に関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 10:00～17:00	いちょう学級 猫実☎351-1151 入船☎711-2336
いじめ110番	いじめに関する相談	小・中学生とその保護者	月～金曜日 9:00～17:00	電話相談 *メール相談可 相談専用 ☎0120-211-380
青少年	問題行動、家庭生活など青少年に関する相談	20歳未満の青少年	月～金曜日 10:00～正午・13:00～16:00	青少年センター(市役所7階) 相談専用 *メール相談可 ☎351-1152
生涯学習相談	学びたいこと、習いたいことなどの相談	一般	月～金曜日 9:00～17:00	生涯学習課(市役所7階) ☎712-6792

小・中学校には、スクールライフカウンセラーが全校配置されており、直接、子ども・保護者からの相談(友達関係、学業、セクハラ、いじめ、不登校及び登校しぶりなど)に応じています。

教育情報誌



発行/浦安市教育委員会 浦安市猫実1-1-1 TEL:047-712-6732 企画・編集/教育政策課

浦安市教育振興基本計画では、「学び 育み 認め合い 『未来を創造する』人づくり」を基本理念として、学校、家庭、地域、行政が連携・協力し、豊かな浦安の未来を創造する人づくり、地域づくりを推進しています。教育情報誌「うらやすスタイル」では、学校教育をはじめ、生涯学習の取り組み、地域と子どもとのかかわりなどの教育情報を発信していきます。

